

シナリオ「獄門街の落日」

ヴィラン

本シナリオでのヴィランとは、超人種の犯罪者全般を指す言葉である。

ただし、実際には現人類の犯罪者をヴィランに含めるケースもあって、定義は曖昧と云わざるを得ない。

重要なことは、ヴィラン（悪人）と名指しされる者のすべてが、ステレオタイプの悪人ではない、という事実であり、またヴィランと呼ばれる者たちの多くは自らヴィランを名乗っているわけではなく、自らがヴィランであることに無自覚という現実だ。

キャラクター作成

本シナリオは、成長点0のキャラクター3人用に制作してある。



モリアーティ

とあるヴィラン組織のボス。犯罪界のナポレオンとも呼ばれる。

詳しくは『学園マッドネス』p112 参照。

家族を殺された

詳細はGMと相談して決定すること。プレイヤーが望むなら家族でなく友人や恋人、ということにしてもいいだろう。

弱点

【弱点】は殺し屋であるPC③の「ストッパー」的役割を担う。必ずしも人間である必要はないが、最低限言葉を喋れる存在であることが望ましい。

蔵前茶々子

今回の（一応）ヒロイン。彼女を助けることがミッションの目的である。

セッション前の準備

このシナリオは、ヴィランたちがチームを組み、達成困難な任務をこなす活劇である。

想定されるプレイ時間は、キャラクター作成を除き、オフラインで2～3時間程度だ。

シナリオ概要

PCが全員ヴィランという、特殊な立ち位置で遊ぶシナリオ。PCは超人刑務所内にて減刑と引き換えに、ミッションを受ける。

依頼内容は「日本の地方都市“獄門街”に潜入し、誘拐された女性を救出する」というものだった。

果たしてPCは、女性を助け出し、無事に帰還することができるだろうか？

▼事前の公開情報

GMは、次の項目をセッション前に公開すること。

これらの項目は、プレイヤーがセッションの構造や残り時間を把握するのに役立つ。

事前公開情報

リトライ	: 3
初期グリット	: 3
チャレンジ	: 2
クエリー	: 3
バトル	: 2

エントリー

エントリー：怪盗（PC①）

キミは超人刑務所に投獄された“ヴィラン”である。
かつてキミは怪盗と呼ばれていた。キミに潜入できない施設なんてなかったし、キミに盗めないものはなかった。
そんなキミが唯一対等の仲間として認めていた男——そしてキミを裏切った男、ジェームズ・モリアーティが日本に来ていたらしい。どうにかして、ヤツの鼻を明かせないものだろうか？ キミは監獄の中で思考を巡らすのであった。

エントリー：殺し屋（PC③）

キミは超人刑務所に投獄された“ヴィラン”である。
最強の殺し屋であったキミは、禁固刑によって閉じ込められた今も、殺しの衝動を抑えるのに必死である。
そんなキミにも、ひとつだけ殺すことができないモノがあった。それは——
（PC③は自身の弱点を決めること。内容はプレイヤーが自由に決めてよい）

エントリー：復讐者（PC②）

キミは超人刑務所に投獄された“ヴィラン”である。
かつてキミは「ドクター・F」なる人物によって、家族を殺された。そして殺人の罪を被せられて服役することになった。
そしてキミは誓ったのだ。刑務所を去る日が来たならば、必ずヤツを見つけ出し、報いを受けさせるのだ、と。

PC③の弱点

下記のチャートを使っても決定してもよい。

弱点チャート

1D6	弱点
1	無邪気な子供
2	正義感の強い子供
3	優しい老人
4	頑固な老人
5	自分に話しかける異性
6	蔵前茶々子